

平成31年度の農業関係予算案および政策価格等 決定！

平成31年度の甘味資源作物や畜産の政策価格等が平成30年12月6日および12月13日に決定いたしました。また、農業関係予算案が12月21日に閣議決定されました。

J Aグループ鹿児島および鹿児島県農政連は、31年度の品目別農業対策について農林水産大臣や県選出国会議員等への要請活動を実施してきました。最終的な予算等は、31年1月からの通常国会で決定されますが、県選出国会議員のご尽力により私どもの主要な要請に関する支援対策や予算確保が実現する見込みとなっています。

1. 甘味資源対策

(1) 甘味資源作物交付金単価の引き上げ

農水省は31年度の甘味資源作物に関する生産者交付金の単価を決定。でん粉原料用甘しょは、23年産以来8年ぶり、さとうきびは、26年産以来5年ぶりの引き上げ。

【でん粉原料用甘しょ生産者交付金】 (単位：円/t)

29年産	30年産	31年産	対前年産
26,000	26,000	26,510	+510

※ 510円/tは、土壌分析及び排水対策のための経費として上乘せ

【さとうきび生産者交付金】 (単位：円/t)

29年産	30年産	31年産	対前年産
16,420	16,420	16,630	+210

※ 30年産のさとうきび生産者交付金単価については、TPP11協定の発効日に16,630円/t(+210円/t)に期中改定。

※ さとうきびの基準糖度帯(13.1～14.3度)は、現行水準のまま。

(2) 生産振興対策の措置

①さとうきび：さとうきび増産基金事業を継続するとともに当初予算および補正予算により17.6億円を確保。また、土づくりや新品種の導入実証等の取り組み、生産安定に向けた機械導入等を支援。

②甘しょでん粉：マルチを使った早植えや新品種に適した栽培管理手法の確立、バイオ苗の活用、生分解性マルチや機械導入等による省力化を支援。

3. 31年度農林水産予算案・30年度第2次補正予算案

政府は来年度予算案を閣議決定。農林水産関係予算案は2兆4,315億円となり、30年度当初予算より1,294億円の増加。

また、畜産・酪農経営安定対策事業や水田活用の直接支払交付金等が増額されるとともに、平成30年度第2次補正予算案で畜産クラスター事業、産地パワーアップ事業の財源が確保された。

【平成31年度農林水産関係予算案の概要】

①水田活用の直接支払交付金	3,215億円 (3,059億円)
②収入保険制度の実施	206億円 (260億円)
③農業農村整備事業	3,771億円 (3,211億円)
④強い農業・担い手づくり総合支援交付金	230億円 (新規)
※強い農業づくり交付金と経営体育成支援事業を統合(201+27億円)	
⑤持続的生産強化対策事業	201億円 (新規)
※農産・畜産の12の対策を1つの事業に大括り化した事業。	
⑥畜産・酪農経営安定対策	2,224億円 (1,864億円)
⑦農業協同組合の監査コストの合理化の促進	2億円 (1億円)

※ ()内は30年度当初予算額

2. 畜産対策

(1) 肉用子牛生産者補給金の保証基準価格引き上げ

繁殖牛経営安定対策の肉用子牛生産者補給金の保証基準価格が531,000円/頭(黒毛和種)で決定。(現行の繁殖牛経営支援事業の発動価格(460,000円/頭)より71,000円/頭の引き上げ)

【新たな保証基準価格】

(単位：円/頭)

	30年度 (発効日前)	30年度 (発効日以降) ～31年度	参考 (繁殖牛経営支援事業：発動基準価格)
保証基準価格	341,000	531,000 (541,000)※	(30年度：460,000円/頭)
合理化目標価格	284,000	421,000 (429,000)※	—

※10月に消費税率が引き上げられた場合に、保証基準価格等の改定を行う。()内は引き上げに伴う改定後の価格。

(2) 平成31年度のALIC事業による関連対策

①肉用牛経営安定対策の補完事業の「優良な繁殖雌牛の導入支援(4万円/頭、高能力牛は5万円/頭)」は、経過措置をもう1年継続。

②畜産クラスター事業で家畜排せつ物処理施設整備のための環境優先枠(20億円)を設定。(30年度第2次補正予算で措置予定)

【H30.12/4 小里泰弘農林水産副大臣への要請】



【平成30年度第2次農林水産関係補正予算案の概要】

①農業農村整備事業	1,413億円 (468億円)
②産地パワーアップ事業	400億円 (447億円)
③甘味資源作物生産支援対策	31億円 (16億円)
④畜産クラスター事業	560億円 (575億円)
⑤中山間地域所得向上支援対策	280億円 (300億円)
⑥畑作構造転換事業	30億円 (30億円)
⑦スマート農業技術の開発・実証プロジェクト	
	62億円 (新規)
⑧担い手確保・経営強化支援事業	50億円 (50億円)

※ ()内は29年度補正予算額

